

介護業界におけるスポットワークの 活用実態と有効性に関するレポート



Spotwork Institute by Timee

01 はじめに

はじめに

<背景>

2025年、団塊の世代が75歳以上に達し、国民の5人に1人が後期高齢者となる中、介護人材の不足は深刻な社会課題である。さらに2040年にかけて高齢者人口がピークを迎える一方、生産年齢人口の減少は加速し、地域によっては介護サービスの提供体制維持が困難になると予測されている。将来のリスクに向けて、介護現場では、多様な働き方を受け入れ新たな人材を確保していくことが不可欠である。その一つの選択肢として、「スポットワーク」の活用が注目されている。

<本レポートの目的>

介護業界におけるスポットワークの可能性を探るため、タイミーの事業データやアンケート調査に基づき、介護業界におけるスポットワークの活用実態と有効性を分析する。そして、介護人材確保におけるスポットワークの位置づけを検討するための基礎資料を提供することを目指す。

アンケート調査概要

	事業所調査	ワーカー調査
調査名	事業所向け介護関連アンケート	「介護のスポットワーク」についてのアンケート
調査期間	2025年2月21日～2025年3月3日	2024年8月28日～2024年9月2日
調査対象	タイミーを導入する介護事業所 96拠点	タイミーを通じて介護事業所で働いたことがある働き手 253名
調査エリア	47都道府県	47都道府県
調査方法	インターネット	インターネット
結果公表URL	https://corp.timee.co.jp/news/detail-4195/	https://corp.timee.co.jp/news/detail-3592/

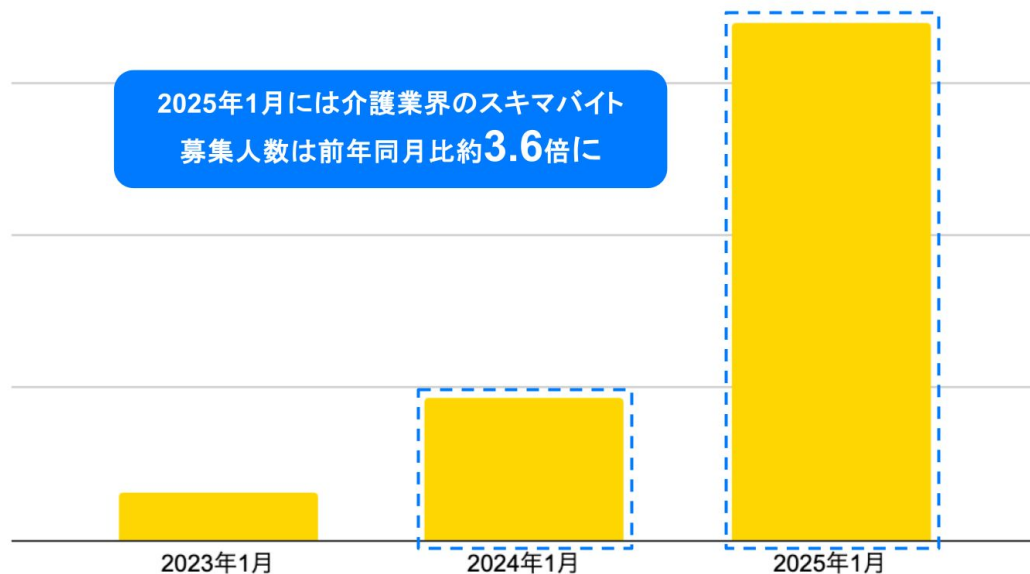
02

調査結果一覧

- 介護業界におけるスポットワークの急速な拡大
- 介護業界におけるスポットワークの実態
- スポットワーク活用の効果:人材の定着・長期採用の実現
- スポットワーク活用の効果:潜在有資格者・経験者の掘り起こし

介護業界におけるスポットワークの急速な拡大

- 介護業界におけるタイミーの利用はここ数年で大きく広がり、介護業界の募集人数（2025年1月時点）は前年同月比約3.6倍となった。

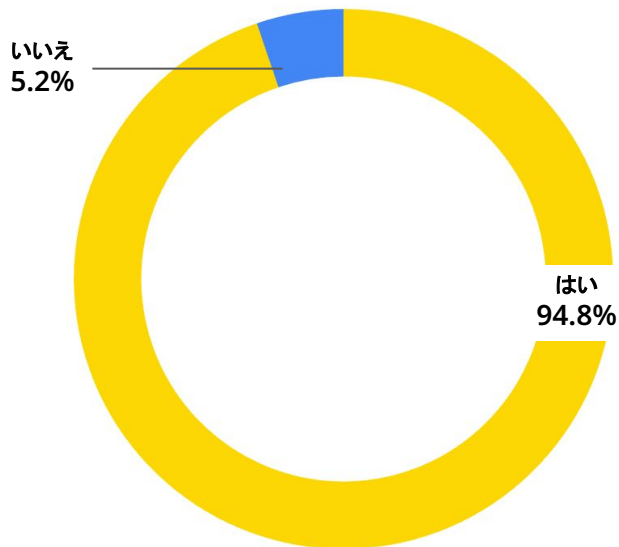


介護業界におけるスポットワークの急速な拡大

- 90%以上の介護事業所が「2025年問題」の影響を実感しており、スポットワーク導入の主要な動機となっている。
- 介護事業所では、介護人材確保のため様々な対策を講じており、中でもスポットワークの活用を強化している様子が見てとれる。

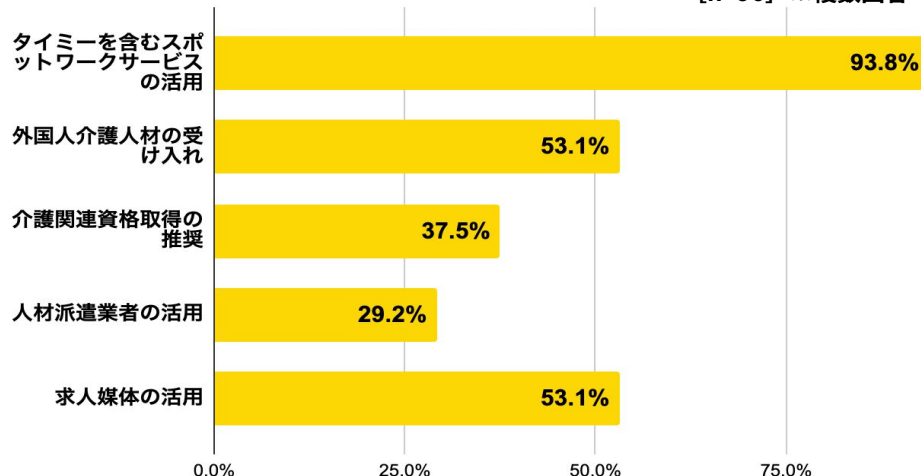
ご自身の所属されている事業所では、
「介護業界の2025年問題」を実感されていますか？

[n=96]



「介護業界の2025年問題」の
対策のために強化されていることはありますか？

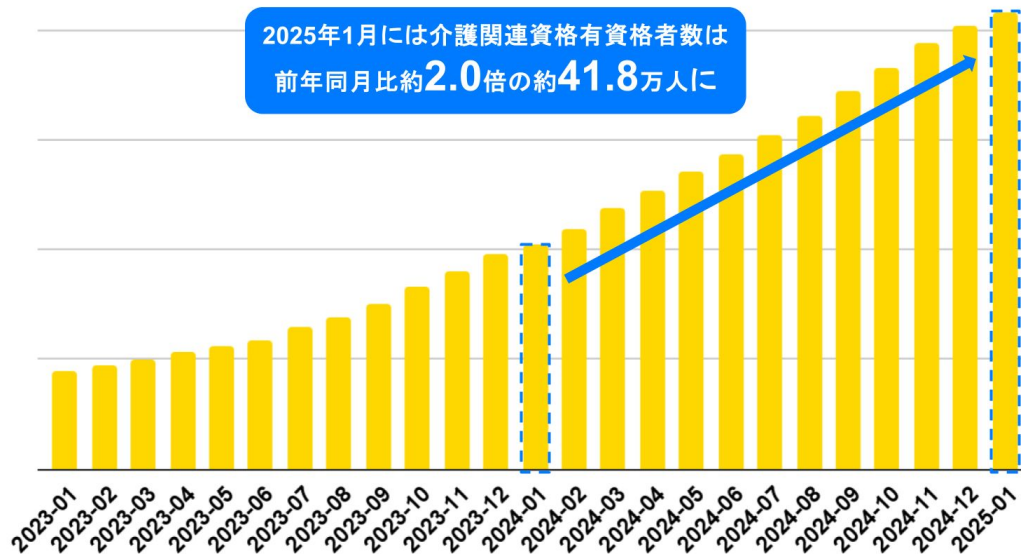
[n=96] ※複数回答



介護業界におけるスポットワークの急速な拡大

- タイミーに登録する介護分野の有資格者数は2025年1月時点で約41.8万人に達した。
- 介護業界でのスポットワーク活用の広がりと同時に、登録者数は増加傾向にある。

タイミーに登録がある介護分野の有資格者数の推移

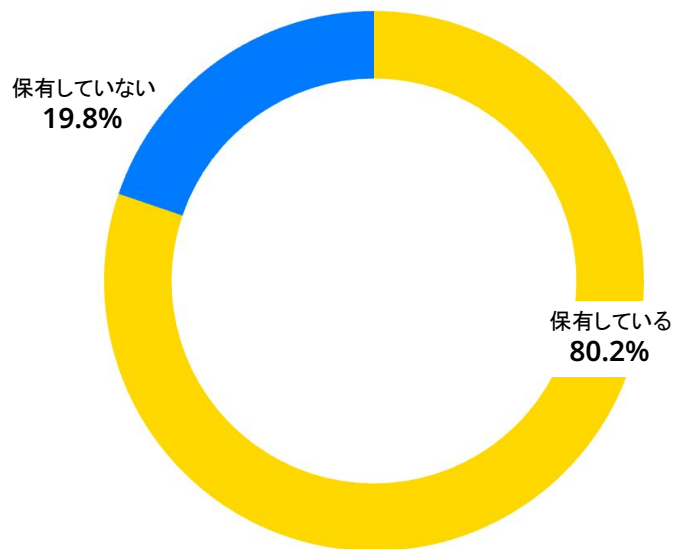


介護業界におけるスポットワークの実態

- タイミーを通じた介護事業所でのスポットワーク経験者のうち約8割は、介護分野の有資格者となっている。
- 主な保有している介護資格は「介護職員初任者研修修了（ヘルパー2級）（57.1%）」、「介護福祉士（44.3%）」となっている。

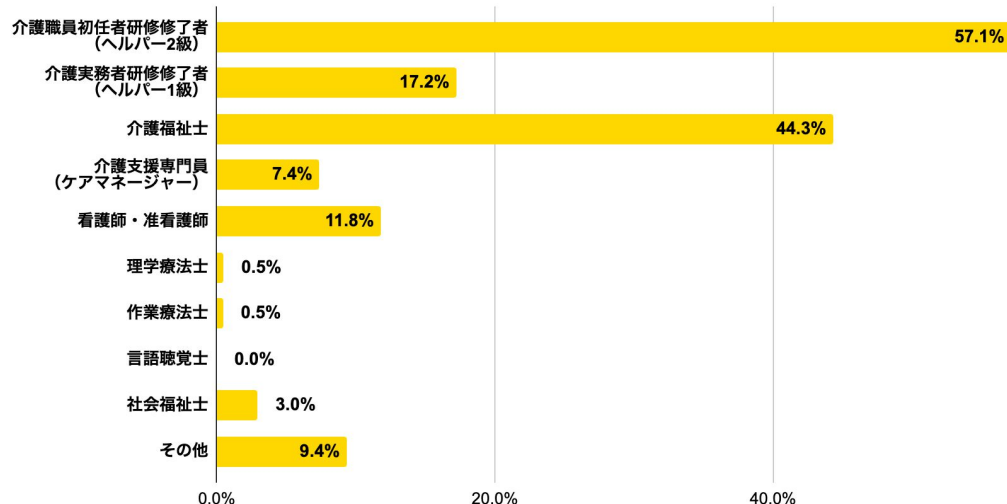
介護関連の資格を保有していますか

[n=253]



保有している介護資格

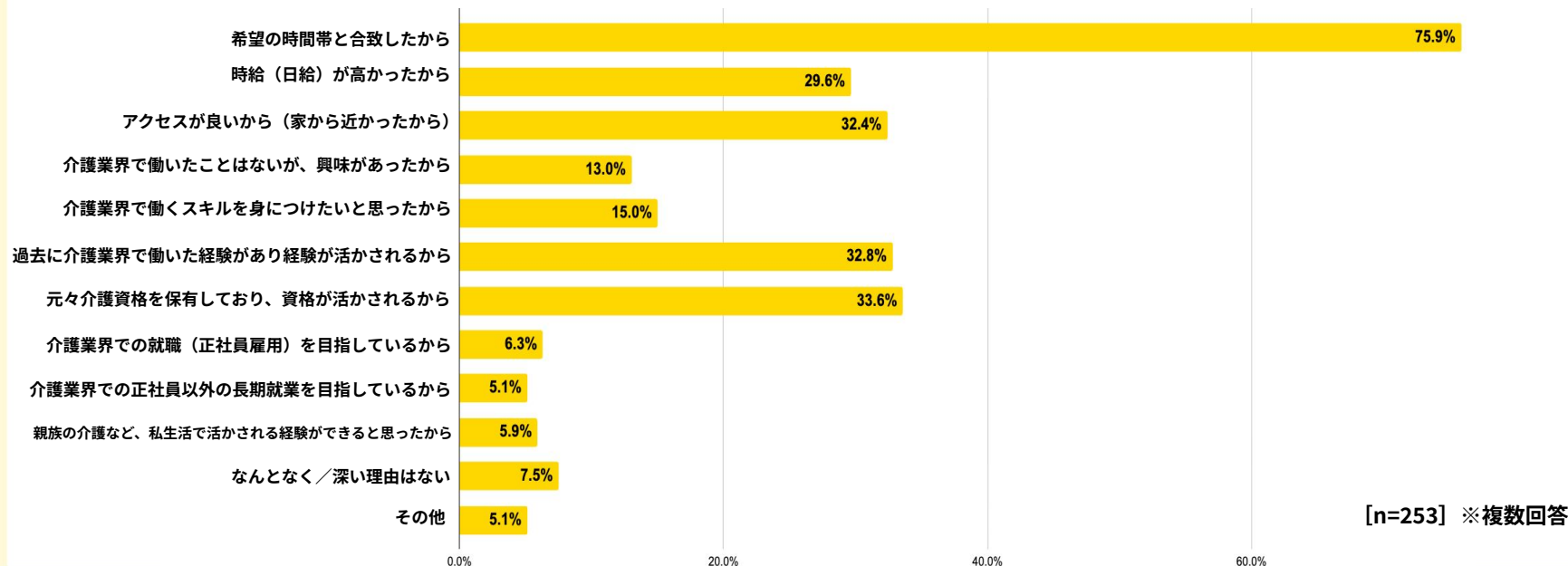
[n=203] ※複数回答



介護業界におけるスポットワークの実態

- 初めて介護業界でスポットワークをしようと思った時の動機は、「希望の時間帯と合致したから（75.9%）」という理由に次いで「元々介護資格を保有しており、資格が活かされるから（33.6%）」、「過去に介護業界で働いた経験が活かされるから（32.8%）」が上位となっている。

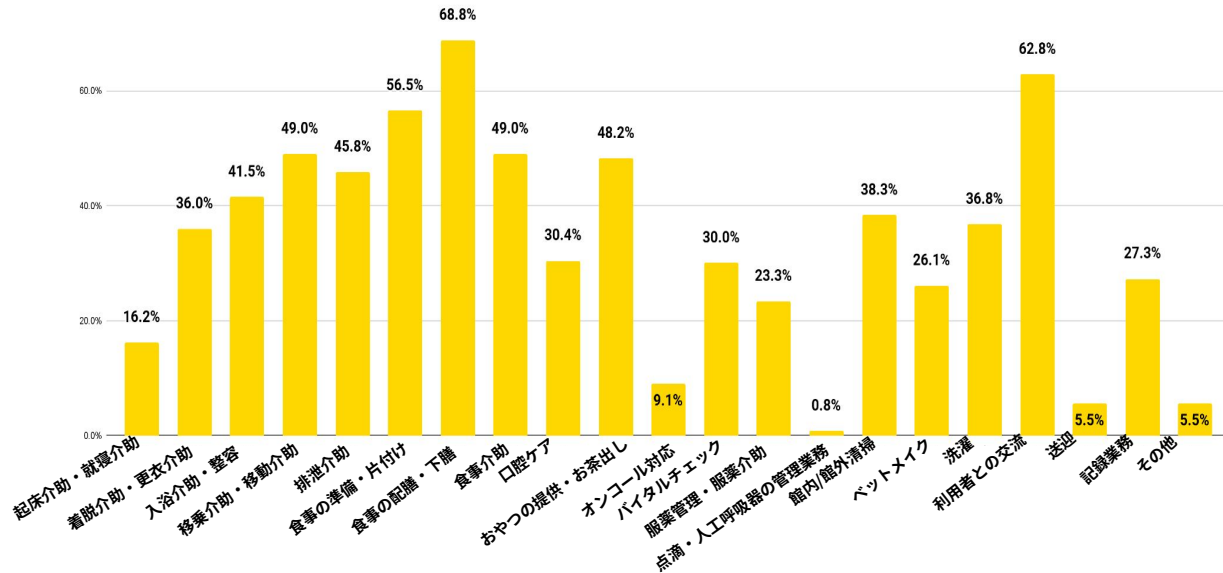
初めてタイミーを通じて介護業界で働こうと思った時の動機として、当てはまるものを全てお選びください



介護業界におけるスポットワークの実態

- ・ タイミーを通じて働いたことのある業務は、「食事の配膳・下膳（68.8%）」「利用者との交流（レクリエーション・見守り）（62.8%）」といった補助的な業務の割合が比較的高く、身体介助や送迎などの業務も一部見られる。
- ・ 業務を細分化し、働き手の保有資格や経験値に合わせて任せられる業務を切り出すことで、多岐にわたる業務でスポットワーカーが活躍している。

タイミーを通じて働いたことがある介護施設の業務を、全てお選びください



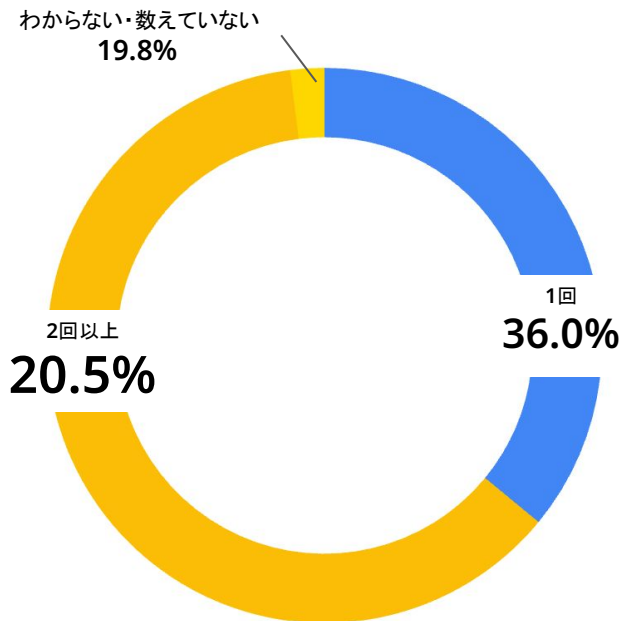
[n=253] ※複数回答

介護業界におけるスポットワークの実態

- タイミーを通じた介護業界でのスポットワーク経験者の約62%が、2回以上介護業界で勤務している。

これまでタイミーを通じて介護業界で働いた回数を教えてください

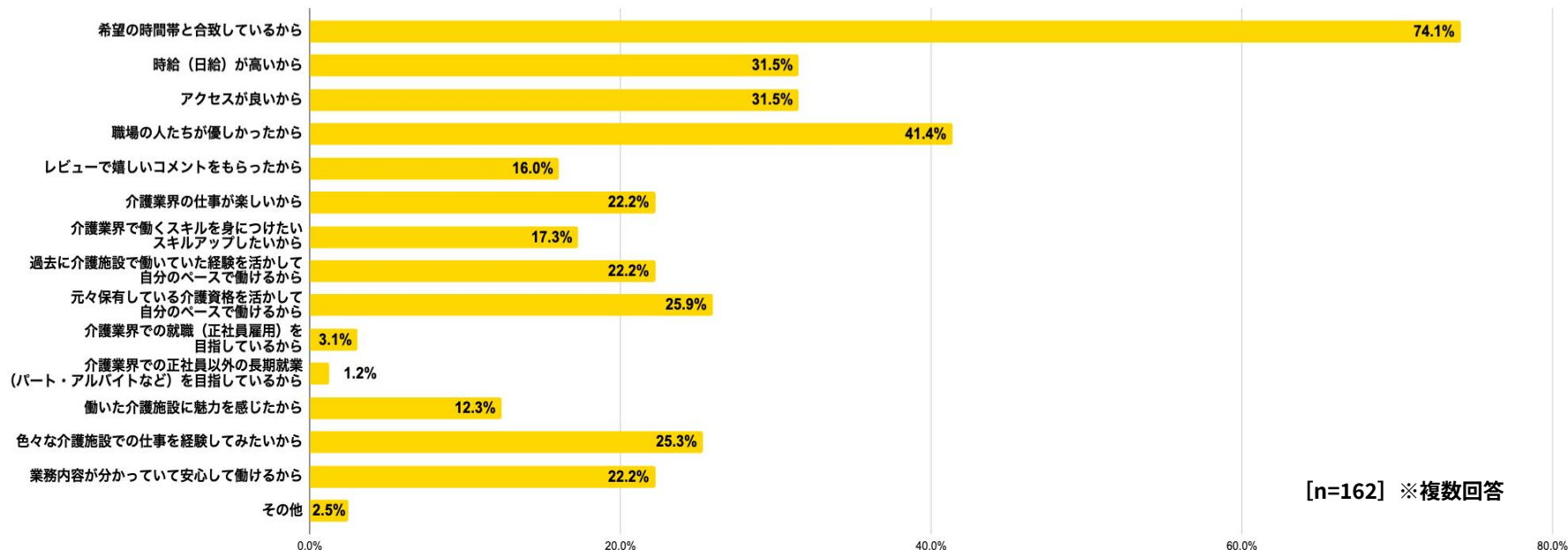
[n=253]



介護業界におけるスポットワークの実態

- 複数回勤務の理由として、最も多いのは「希望の時間帯と合致しているから」（74.1%）であるが、次いで、「職場の人たちが優しかったから（41.4%）」との回答が多く、実際に働いて職場環境や人間関係を確認した上で、同じ事業所で働いている人が多い様子が見てとれる。

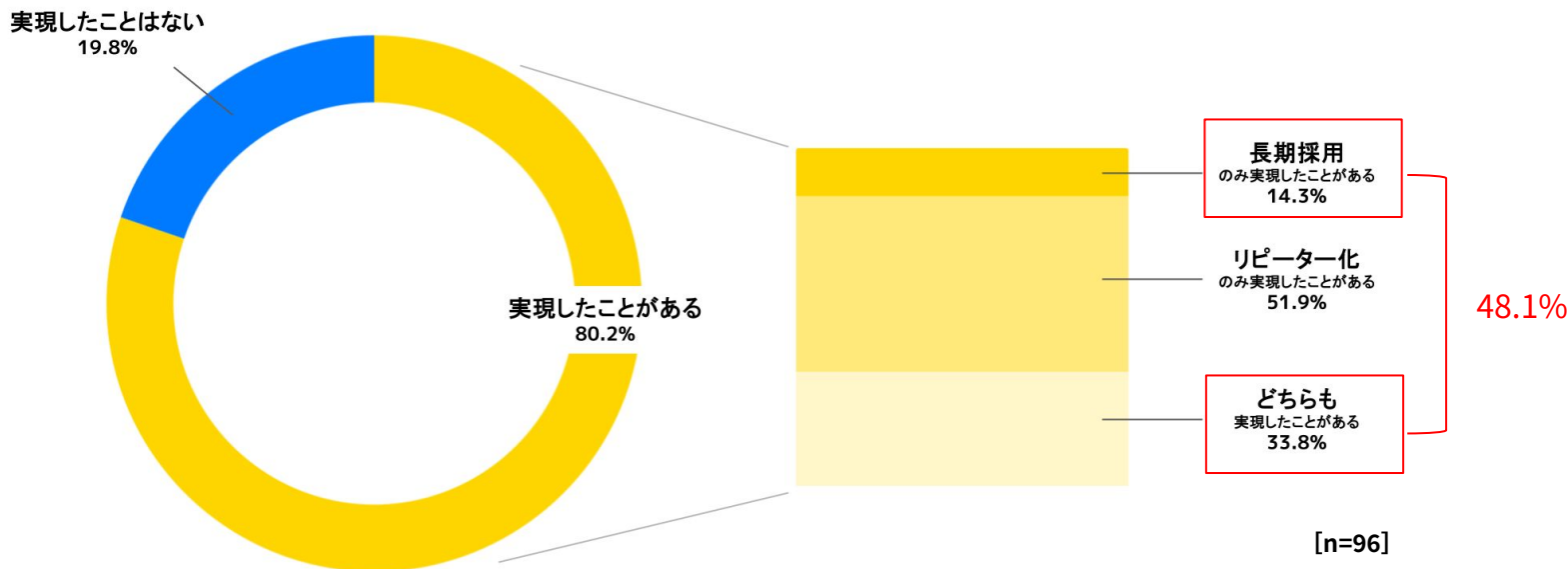
複数回勤務をする理由として当てはまるものを全てお選びください



スポットワーク活用の効果：人材の定着・長期採用の実現

- 約8割の介護事業所が、スポットワークを通じてマッチングした人材の定着に成功している。
- そのうち、半数程度（48.1%）の介護事業所がスポットワークを通じて長期採用を実現している。

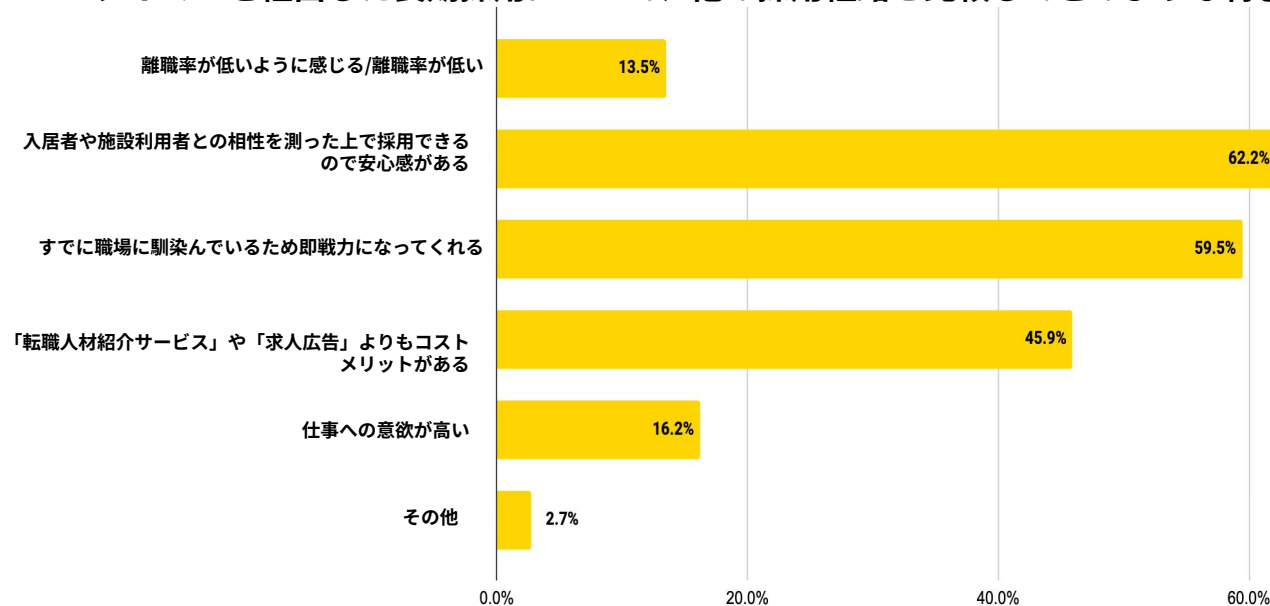
これまでにタイミーでマッチングした人材の「リピーター化」「長期採用」の形での定着が実現したことはありますか？



スポットワーク活用の効果：人材の定着・長期採用の実現

- タイミーを経由した長期採用と他の採用経路とを比較した特色をみると、「入居者や施設利用者との相性を測った上で採用できるので安心感がある（62.2%）」、「すでに職場に馴染んでいるため即戦力になってくれる（59.5%）」との回答が比較的多かった。
- スポットワークが、事業所・働き手間のミスマッチを解消し、有効な採用ツールとして機能していることが分かる。

タイミーを経由した長期採用について、他の採用経路と比較してどのような特色があると思いますか

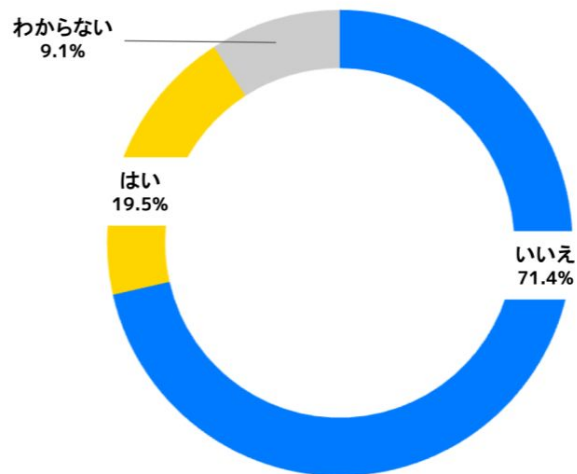


[n=37] ※複数回答

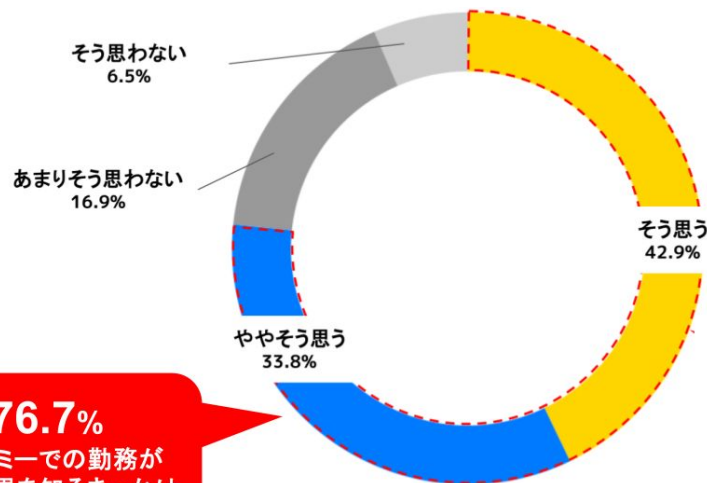
スポットワーク活用の効果：人材の定着・長期採用の実現

- 人材の定着が実現したと回答した事業所のうち、19.5%が「介護業界未経験だった人」の定着が実現したと回答。
- 約8割の事業所が、タイミーでの勤務は介護業界を知ってもらうきっかけになると感じており、スポットワークが未経験者の介護業界への参入に寄与していると言える。

「リピーター」「長期採用」の形で定着した人材の中で、【タイミーでマッチングする前は介護業界未経験だった人】はいますか？



タイミーでの勤務は、介護業界未経験者にとって、業界を知ってもらうきっかけになると思いますか？



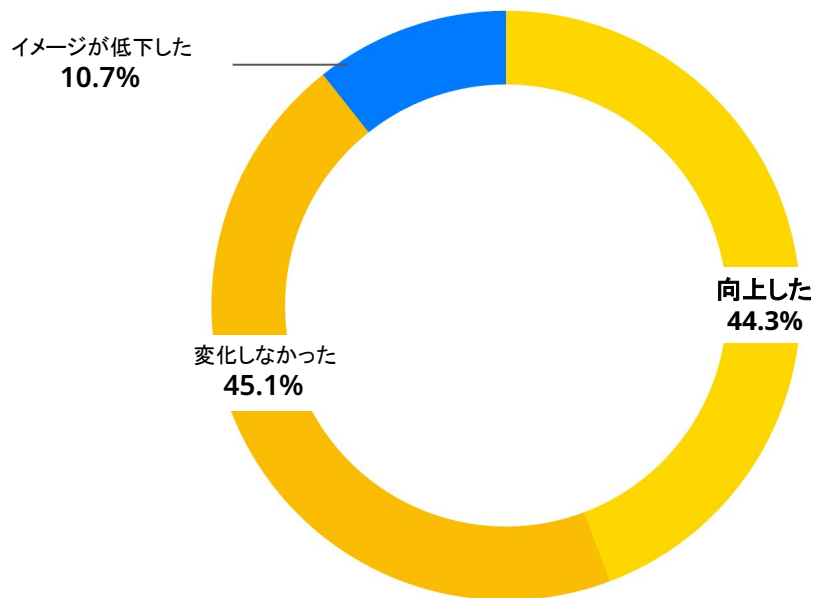
76.7%
がタイミーでの勤務が
介護業界を知るきっかけ
になり得ると回答

※n=77
タイミーでマッチングした働き手の「リピーター化」「長期採用」
のいずれかが実現したことがあると回答した事業者

スポットワーク活用の効果：人材の定着・長期採用の実現

- 実際に、タイミーを通じた介護事業所でのスポットワーク経験者の44.3%が、介護施設での勤務を経て「介護業界で働くこと」のイメージが向上したと回答。

タイミーを通じた介護施設での勤務を経て、
「介護業界で働くこと」のイメージは変化しましたか

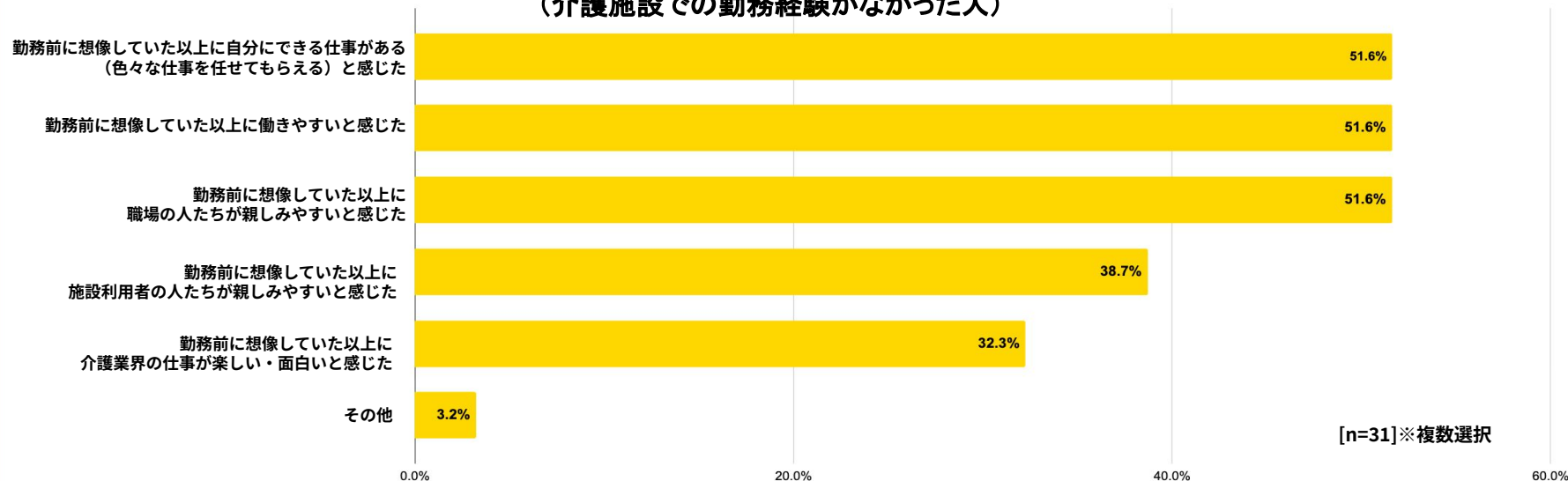


[n=253]

スポットワーク活用の効果：人材の定着・長期採用の実現

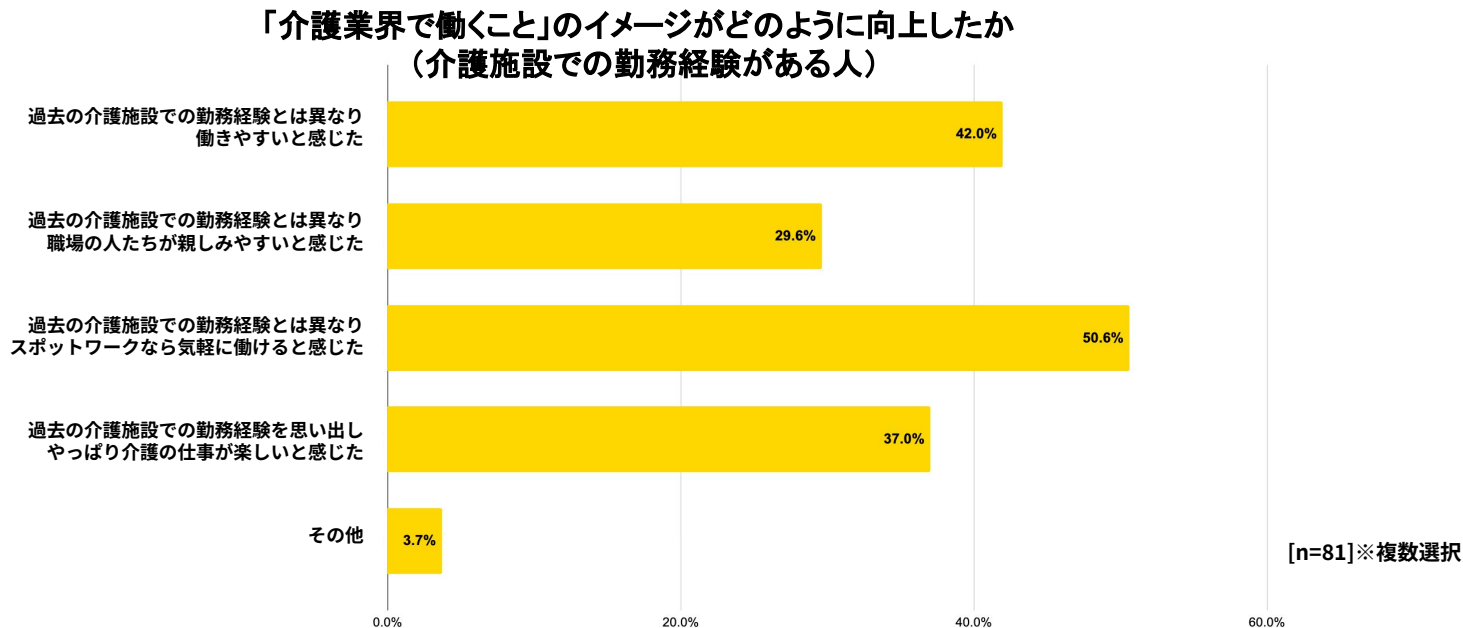
- イメージがどのように向上したかを確認すると、介護施設での勤務経験がなかった人は、「勤務前に想像していた以上に自分にできる仕事がある（色々な仕事を任せてもらえる）と感じた」「勤務前に想像していた以上に働きやすいと感じた」「勤務前に想像していた以上に職場の人たちが親しみやすいと感じた」（いずれも51.6%）などの回答が比較的多く、スポットワークが介護業界の魅力を発見する機会となっていることが分かる。

「介護業界で働くこと」のイメージがどのように向上したか
(介護施設での勤務経験がなかった人)



スポットワーク活用の効果：人材の定着・長期採用の実現

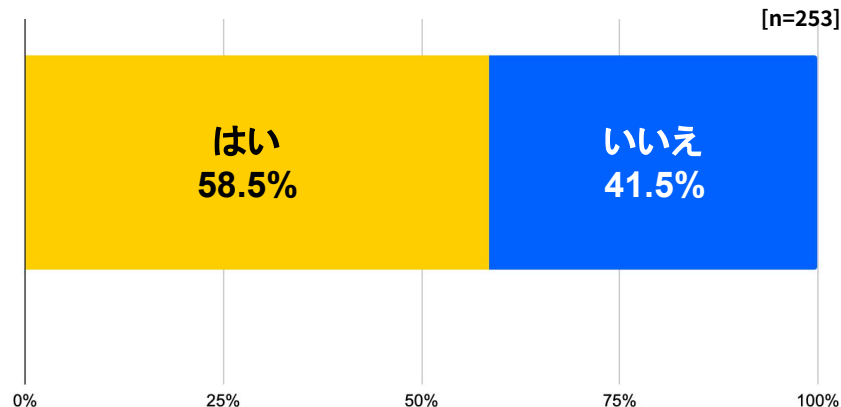
- 介護施設での勤務経験がある人にイメージがどのように向上したかを確認すると、「過去の介護施設での勤務経験とは異なりスポットワークなら気軽に働けると感じた（50.6%）」や「過去の介護施設での勤務経験とはことなり働きやすいと感じた（42.0%）」「過去の介護施設での勤務経験を思い出しやっぱり介護の仕事が楽しいと感じた（37.0%）」との回答が比較的多かった。スポットワークが再び介護業界へ愛着を持つきっかけとなっていることが分かる。



スポットワーク活用の効果：人材の定着・長期採用の実現

- タイミーを通じた介護事業所でのスポットワーク経験者の約6割が、よい職場と出会えたら長期就業したいと考えている。
- スポットワークを通じた出会いや体験から、働くイメージの向上や、長期就業の希望へつながっていることがうかがえる。

タイミーを通して良い介護施設と出会えたら、
長期就業したいと思いますか／思ったことはありますか



長期就業を希望していて、

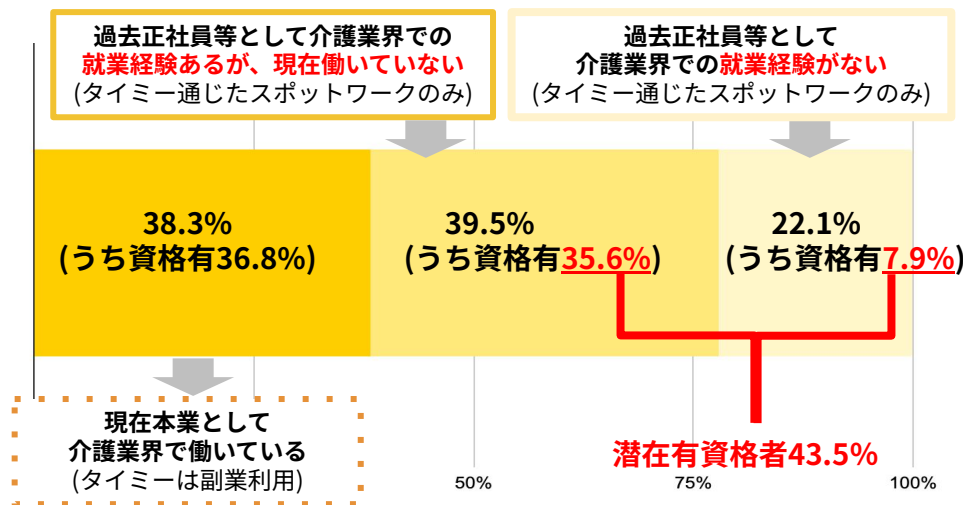
- 現在本業として介護業界で働いている：26.5%
- 過去に介護業界での就業経験あり：21.3%
- 過去に介護業界での就業経験なし：10.7%

スポットワーク活用の効果：潜在有資格者・経験者の掘り起こし

- スポットワークは潜在有資格者や経験者の掘り起こしにも寄与している。
- スポットワーカーとして介護業界で働いている人のうち、有資格者だが現在介護業界で就業していない又は過去介護業界での就業経験がない「潜在有資格者」は43.5%

資格有無×介護事業所での就労経験の有無

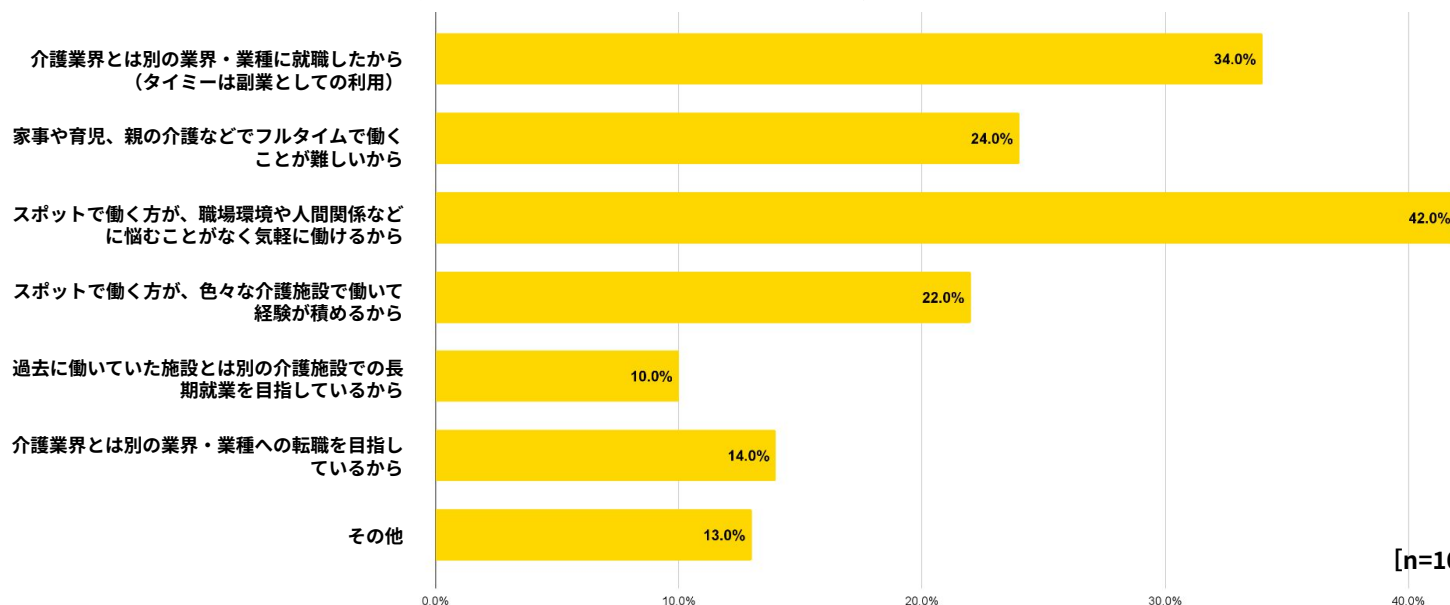
[n=253]



スポットワーク活用の効果：潜在有資格者・経験者の掘り起こし

- 介護施設で就業した経験があるが、現在は働いていないワーカーに現在は働いていない理由を尋ねたところ、「スポットで働く方が、職場環境や人間関係などに悩むことなく気軽に働けるから（42.0%）」、「スポットで働く方が、色々な介護施設で働いて経験が積めるから（22.0%）」といった回答が比較的に見られた。
- 一方、「タイミーは副業としての利用（34.0%）」「家事や育児、親の介護などでフルタイムで働くことが難しい（24.0%）」も一定数いることがわかる。

過去に介護施設で就業した経験があるが、現在は働いていない理由



[n=100] ※複数回答

まとめ

介護業界では人手不足を背景として、スポットワークの活用が徐々に拡大しつつある。働き手の資格や経験に応じて業務を切り出して任せる、というスポットワークの特性により、多様な人材が参画でき、採用ツールとしても有効に機能していることが分かった。介護行政においては、今後の安定的な介護サービス提供のため、地域の多様な人材を活かして介護サービスを運営していく方向性のもと関係施策が進められており、スポットワークの活用はその方向性とも合致する。

スポットワークの活用は、介護業界における人材確保や業務負担の軽減に資するものであり、スポットワークという働き方が、将来にわたって介護サービスの安定的な提供体制の維持において貢献できるものであると考える。